

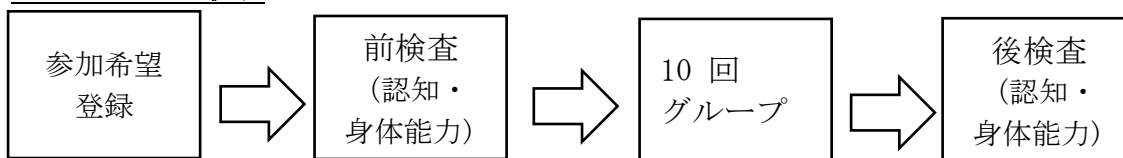
ダンス/ムーブメント療法研究参加してみませんか？

本年6月頃より10週間(計10回)の継続的なダンス/ムーブメント療法グループを京都大学大学院にて実施出来ますよう準備をしています。参加ご希望の方はグループ開始前後に認知検査、身体能力検査(バランス、筋力検査等)を同大学にて受けて頂きましたのち、グループの参加になります。



※グループ参加費用、検査費用は一切かかりません。また車でお越しになられる方は、無料駐車券のご用意をさせていただきます。

グループまでの流れ



DMTの先行研究ではDMTを継続することにより、以下の効果が報告されています。

- ①身体機能としてバランス機能、粗大・微細運動機能の向上
- ②認知能力としてコミュニケーションスキル、ソーシャルスキル、社会的適応能力の向上
- ③精神的緩和として不安感、恐怖感、ストレスの減少

対象者

プラダーウィリー症候群児・者

対象者年齢

5歳～30歳

締め切り日

2019年4月30日

参加希望登録は以下の連絡先にご連絡下さい。また本件に関しご質問・ご相談等ありましたら、お気軽にお尋ねください。

京都大学大学院医学系研究科人間健康科学専攻脳機能リハビリテーション学
発達障害系研究室 博士後期課程 高橋秀樹(米国・日本ダンス療法協会
認定ダンス/ムーブメント療法士)

takahashi.hideki.66z.@st.kyoto-u.ac.jp



参考資料

- ・ American Dance Therapy Association. <https://adta.org/faqs/>
- ・ JADTA 日本ダンス・セラピー協会 <http://jadta.org/>
- ・ NYSADTA <http://nysadta.org/about-nysadta/>